

RX2型 机・イス 高さ調節操作の仕方

用意する工具：プラスドライバー（軸の太さ6mm程度で全長20cm程度のもの）
六角レンチ（2.5mm）

△けがを防ぐため手袋等をはめてください。

①

図A

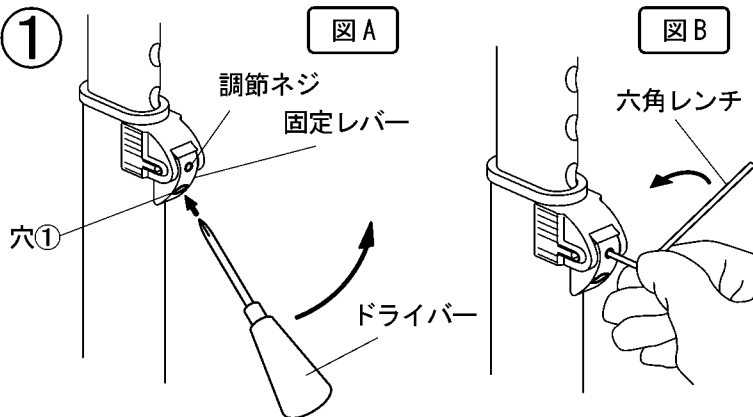
図B

●1番目にする

固定レバーの穴①にドライバーの先端を差し込み、固定レバーを引き上げて固定を解除します。（図A）
（注意）

- ・初めて調節するときは調節ネジを緩める必要はありません。
- ・2回目以降調節するとき、レバーが固い場合は無理に操作しないでください。

※固い場合は六角レンチで調節ネジを左に半回転ほど回し、緩めてから固定レバーを解除してください。（図B）



②

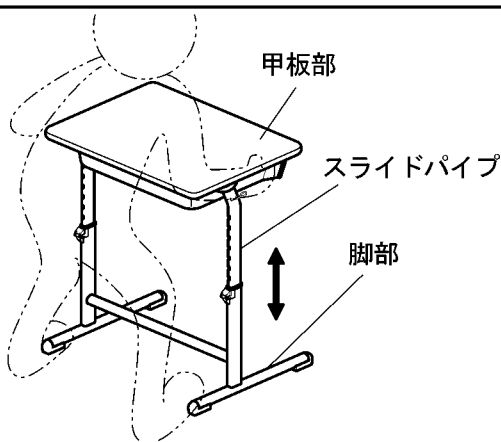
図C

●2番目にする

脚部を足で押さえ、机の甲板部又は、イスの座部を持ち上下に動かします。（図C）

（注意）

スライドパイプは持たないでください。
机の物入れ下部又は、イスの座面下部に頭を入れしないでください。不意に落下してけがをすることがあります。



③

図D

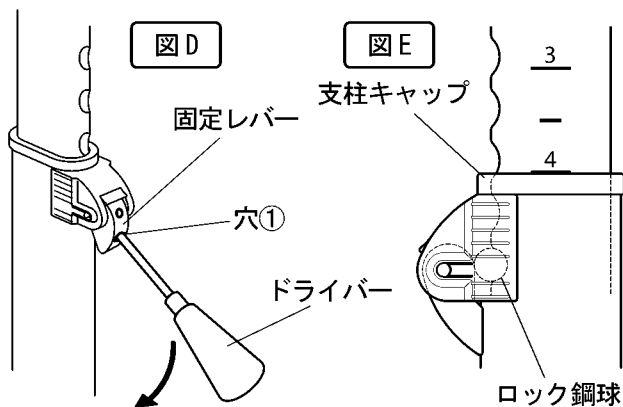
図E

●3番目にする

固定レバーを片側ずつ固定します。
片側の支柱キャップの上面と支柱に表示の号数ラインを合わせ（図E）、固定レバーの穴①にドライバーを差し込み、固定レバーを押し下げて固定します。（図D）
反対側も同様に行います。

（注意）

支柱キャップの上面と支柱の号数ラインが合っていないとロックができません。無理に操作しないでください。支柱が変形して上下できなくなる可能性があります。



④

図F

●最後にすること

調節ネジをしめます。
六角レンチを差し込み、ネジが止まるまで右に回して締めつけてください。（図F）

（注意）

調節ネジをしめた後、ガタツキがないことを確認して使用してください。

